

プレス発表資料



令和6年7月26日
秋田大学

秋田大学、「病気療養児等外出機会が少ない児童生徒のお祭り体験・交流モデルプロジェクト」実施について

秋田大学（学長：南谷佳弘）は、ICT活用による「病気療養児等外出機会が少ない児童生徒のお祭り体験・交流モデルプロジェクト」を、国重要無形民俗文化財「秋田竿燈まつり」を題材として実施します。

このプロジェクトは、デジタルで誰一人取り残されない共生社会を目指し、病気療養や障がい等様々な理由で外出機会が少ない状況にある児童生徒を対象に、デジタル技術を活用して全国のお祭り体験や関係者との交流を通してワクワクするモデル作りを目指すもので、(一財)ニューメディア開発協会との連携により実施します。

今回、令和6年8月3日（土）～8月6日（火）に開催予定の「秋田竿燈まつり」において体験・交流イベントを実施し、ワクワクドキドキする内容の検証を技術面、コンテンツ面から行います。

詳細につきましては、別紙企画書のとおりです。

【問い合わせ先】

秋田大学竿燈会（担当）藤田

電話：018-889-2205／FAX：018-889-2219

Email：yamato@jimu.akita-u.ac.jp

（報道に関する問い合わせ）

秋田大学広報課

電話：018-889-3019 FAX：018-889-3242

Email：kouhou@jimu.akita-u.ac.jp